

## 第2学年 体育科学習指導案

令和4年11月7日(月) 5校時

児童数33人

指導者

### 1 単元名 「 マットを使った運動遊び 」

### 2 運動の特性

#### (1) 一般的な特性

- ・マットを使って、様々な動きに楽しく取り組み、マットの上でいろいろな方向へ回ったり、手で体を支えたりして、元の状態に戻るまでが面白い運動である。

#### (2) 児童から見た特性

- ・マットを使った運動遊びに対して、28人(85%)の児童が「好き」「だいたい好き」と答えている。「いろいろな転がり方があるから」、「転がるのが楽しいから」など、今できる転がり方を繰り返したり転がり方を増やしたりすることを楽しみに感じている児童が多い。
- ・マットを使った運動遊びに対して、5人(15%)の児童が「あまり好きではない」と答えている。「できない転がり方があるから」、「転がる時に首や手首が痛くなることがあるから」といった苦手意識やこれまでの経験からくる恐怖心が理由として挙げられた。
- ・1年時のマットを使った運動遊びでは、様々な場でのマット遊びを経験しており、鉛筆転がりや前転がり、後ろ転がりも経験している。

### 3 運動の学び方

- ・本学級の児童は、外遊びをしたり体を動かしたりすることが好きな児童が多い。休み時間には、おにごっこやサッカーなど元気に外遊びをしている。体育の授業においても、意欲的に活動できる児童が多い。しかし、できないと感じて活動をあきらめてしまう児童や楽しいことに夢中になり周りが見えずに決まりを守れなくなってしまう児童もいる。
- ・これまでの体育の授業は、「めあて→活動→振り返り」の流れで統一して進めており、学習の流れは定着しつつある。
- ・学習カードは、個人で使用しており、振り返りを記述する経験をしている。

### 4 教師の授業への意図

- ・マットを使った運動遊びを通して、日常生活であまり経験することのない、転がる感覚や手で体を支える感覚を大切にしながら、マット運動の楽しさや面白さを味わわせたい。そのため、単元前半では、1年時に学習した動きを想起させながら、いろいろな動きを楽しませる。3時目からは、様々な場を児童に提示し、いろいろな動きを楽しませる。
- ・単元のはじめに「はじめ→動く・回る→止まる」のマット上での動きの構造を児童と共有する。単元後半では、「動く・回る」について、いろいろな動きに挑戦したり、できない動きに挑戦したりすることで動きを高めたり、広げたりする。
- ・単元の前半、後半のそれぞれで共通のめあてを提示する。単元の後半では、自分がしたい動きを学習カードの中から選んで活動する。振り返りは、学習カードを使って、選択式と記述式で行う。選択式では、「自分から進んで学習できたか」「きまりやルールを守れたか」「仲良く活動できたか」の学習に向かう態度やマナー面を自己評価できるようにする。記述は、「1時間の中で楽しかったこと」「1時間の中でできたこと」「友達の良いところ、すごかったところ」の視点で記述させ、振り返りの中で全体に共有したい気づきや学び方を次時の最初に児童に伝えるようにする。
- ・単元の後半では、児童がより楽しめるように工夫した場を提示する。また、児童の活動に停滞が見られた時は、児童の必要感・困り感に合わせて、教師が意図的に新たな教材・教具を提示する。
- ・器械・器具の持ち運び方や準備・片付け方、運動するときの始め方や手の着き方などの約束について共通理解し、安全に安心して取り組めるようにする。

## 5 単元の目標

### (1) 知識及び技能

○マットを使った運動遊びの楽しさに触れ、その行き方を知るとともに、いろいろな方向への転がり、手で支えての体の保持や回転ができる。

### (2) 思考力、判断力、表現力等

○マットを使った簡単な遊びを工夫するとともに、考えたことを友達に伝えることができる。

### (3) 学びに向かう力、人間性等

○運動遊びに進んで取り組み、順番や決まりを守り誰とでも仲良く運動をしたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりできる。

## 6 評価規準

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
単元に盛り込む 評価規準	マットを使った運動遊びの行き方を知っていると同時に、いろいろな方向への転がり、手で支えての体の保持や回転ができる。	マットを使った簡単な遊びを工夫していると同時に、考えたことを友達に伝えている。	運動遊びに進んで取り組もうとしたり、順番や決まりを守り、誰とでも仲良く運動をしようとしていたり、場や器械・器具の安全に気を付けたりしている。
学習活動に即した 評価規準	① 様々な動きに挑戦し、マットに背中や腹などを付けていろいろな方向に転がったり、手や背中で支えて逆立ちをしたり、体を反らせたりして体を動かしている。	① 自分の活動に合った動きを選び、楽しんでいる。 ② 楽しかったことやできたことを友達に伝えたり、学習カードに書いたりしている。	① 順番や決まりを守り、誰とでも仲良くし、マットを使った運動遊びに進んで取り組もうとしている。 ② 器械・器具の準備や片付け、運動するときなどに、場の安全に気を付けている。

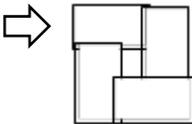
## 7 学習の道筋と評価基準

時間	1 ・ 2		3 ・ ④ ・ 5 ・ 6			
過程	つかむ オリエンテーション		挑戦する			
活動の流れ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の進め方の確認</li> <li>・準備、片付けの仕方</li> <li>・学習のきまりの確認</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     いろいろなうごきをたのしもう。                 </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     いろいろなランドで、うごきを「もっと」たのしもう。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な場を提示する。</li> <li>・「もっと」とは、いろいろな動きに挑戦したり、できない動きに挑戦したりするということを見習いと共有する。</li> <li>・児童の活動に停滞が見られた時は、児童の必要感・困り感に合わせて教師が意図的に新たな教材・教具を提示する。</li> </ul>			
評価項目	知	①				①
	思		①	①	①・②	
	主	①・②	②			①

8 本時について (4 / 6)

(1) 目標 自分の活動に合った動きを選び、楽しむことができる。 【思・判・表】

(2) 展開

過程	学習活動	指導○ 評価◇
はじめ	<p>1 場の準備を行い、準備体操・準備運動をする。</p> <p>2 前時の振り返り・めあての確認をする。</p>	<p>○マットを安全に持ち運びできるように声かけをする。</p> <p>○マット運動の感覚をつかませるために、マットの上で転がったり、手で支持をしたりする準備運動に取り組みさせる。</p> <p>○「もっと」の楽しみ方について振り返させる。 【もっとの楽しみ方】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな動きに挑戦する</li> <li>・できない動きに挑戦する</li> <li>・できる動きの組み合わせに挑戦する。</li> </ul> <p>○個人のめあてを確認させる。</p> <p>○安全に活動ができるようルールや決まりの確認をする。</p>
<p>めあて いろいろなランドで、うごきを「もっと」楽しもう。</p>		
なか	<p>3 活動する。</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px;"> <p>○ランド</p> <p>【くるくるランド】 </p> <p>【坂道ランド】 </p> <p>【ジグザグランド】 </p> <p>【壁ランド】</p> <p>【長いランド】</p> <p>【細長いランド】</p> </div>	<p>○活動の様子を見ながら、「もっと」の楽しみ方で活動できている児童を称賛し、学級全体に楽しみ方を広げる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・できる動きの組み合わせで楽しんでいる児童</li> <li>・それぞれの場で教師の意図する動きで楽しんでいる児童</li> </ul> <p>○活動に停滞が見られた児童に対しては、学習カードや他の児童を見ながら活動するように促したり、新たな教材・教具を提示したりする。</p> <p>○活動をしている中で、動きがうまくできない児童には、アドバイスをする。</p> <p>○児童の必要感・困り感に応じて、場を増やしたりつくり変えたりする。</p>
おわり	<p>4 振り返りをする。</p> <p>5 片付けをする。</p>	<p>○振り返りの視点に沿って児童に問いかけ、その内容を学習カードに記述させる。</p> <p>○記述した内容を児童に発表させる。</p> <p>○児童みんなで協力して片付けを行うように声かけをする。</p>
<p>◇自分の活動に合った動きを選び、楽しんでいる。【思・判・表】</p>		